

参加者の有無を確認する公募手続に係る
参加意思確認書の提出を求める公示

令和8年5月1日（金）

北陸地方整備局 千曲川河川事務所長 田澤 信行

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

1. 当該招請の主旨

令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、信濃川水系（信濃川上流）流域において、あらゆる関係者が協働して水害を軽減させる流域治水を計画的に推進するための地域防災活動計画の指標とするため、過去に発生した最大規模洪水の降雨・降雨分布について、高精度に再現を図る必要がある。

本業務は、過去に発生した最大級の洪水である戊の満水豪雨の再現を行い、洪水処理計画の検討や防災活動の立案・啓発における基礎資料として活用するものである。

本業務の実施にあたっては、千曲川本川流域の豪雨を高精度に再現する必要があるため、令和元年東日本台風時の降雨を精度良く再現できるよう調整された「非静力学・高解像度数値気象モデル」を用いることが必要不可欠である。このことから、本業務の遂行にあたっては、技術的要件等を兼ね備えている特定の法人を契約の相手方とする契約手続を行う予定としているが、当該特定の法人以外の者で、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

応募の結果、応募者がいない場合若しくは4. 応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあつては、特定の法人との契約手続に移行する。

なお、4. の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあつては、特定法人等と当該応募者に対して、企画競争による企画提案書の提出を要請する予定である。

2. 業務概要

(1) 業務名 令和8年度千曲川本川流域における豪雨分析業務

(2) 業務内容

- ・戊の満水発生シナリオの検討 一式
- ・戊の満水豪雨の再現計算 一式
- ・報告書作成 一式

(3) 履行期間 契約締結の翌日から令和9年3月5日まで

3. 業務目的

本業務は、千曲川本川流域において、過去に発生した最大級の洪水である「寛保2年 戊の満水」の降雨に最も類似する気象状況を再現し、気象モデルにより豪雨を再現し、その豪雨の時空間分布等を推定（以下、「戊の満水豪雨」という。）することを目的とする。

4. 応募要件

参加意思確認書を提出できる者は、以下の要件を満たしていること。

(1) 基本的要件

- ① 予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- ② 令和 7・8・9 年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等（調査・研究）」の A、B、C 又は D 等級に格付けされた関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- ③ 有資格者が「会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の決定を受けた者」又は「民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の決定を受けた者」に該当した場合は、次に掲げる書類を提出していること。
 - ア 更生手続開始決定書又は再生手続開始決定書（写しでも可）
 - イ 許可決定に伴い定款、役員等に変更があった場合には、それを証明する書類の写し
 - ウ 上記イに伴う競争参加資格審査申請書変更届
- ④ 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。（上記書類を提出している者を除く。）
- ⑤ 参加意思確認書の提出期限の日から見積合わせの時までの期間に、北陸地方整備局長から指名停止の措置を受けている期間中でないこと。
- ⑥ 参加意思確認書を提出しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（説明書参照）
- ⑦ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省発注の公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- ⑧ 説明書の交付を直接受けた者であること。

※交付を直接受けた者とは、以下のとおりとする。

・当局から書面又は郵送により交付を受けた者

(2) 技術力に関する要件

- ① 河道計画に関する高度な専門知識を有していること。
- ② 業務の実施に関して、適切に行うために必要な河川工学等の幅広い知見を有していること。
- ③ 東日本台風時の降雨を精度良く再現できるよう調整された非静力学・高解像度数値気象モデルの構築に際して、専門的な知識や手法を有していること。
- ④ 東日本台風時の降雨を精度良く再現できるよう調整された非静力学・高解像度数値気象モデルを用いて、時空間分布等を推定するために必要な専門的な知識を有していること。

(3) 業務執行体制に関する要件

- ① 河川に関する高度な専門知識を有するとともに、業務実施に際して幅広い知見を有する技術者を配置できること。
- ② 適切な技術判断やマネジメントが可能な技術者を配置できること。
- ③ 東日本台風時の降雨を精度良く再現できるよう調整された非静力学・高解像度数値気象モデルについて、高度な専門的知識や確実なモデル構築技術を有する技術者を配置できること。

(4) 業務実績に関する要件

非静力学・高解像度数値気象モデルに関する業務の実績を有していること。（自主研究含む）

5. 手続等

(1) 担当課

〒380-0903 長野県長野市鶴賀字峰村74

北陸地方整備局千曲川河川事務所経理課

電話：026-227-7612 内線505

電子メール：chikuma-geps@hrr.mlit.go.jp

(2) 説明書の交付期間、交付場所及び交付方法

交付期間：令和8年5月1日から令和8年5月21日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く
毎日、9時00分から17時00分まで。

交付場所：上記 5. (1) に同じ

交付方法：交付を希望する者には、郵送（着払い・希望者の負担）又は窓口で書面での交付を行う。ただし、電子データでの様式の交付を希望する場合は、あらかじめ5. (1) へ事前連絡を行うこと。

また、電子データでの交付を希望する者は、記録媒体（CD-R等）を5. (1) へ郵送（着払い・交付希望者の負担）又は持参すること。

(3) 参加意思確認書の提出期限、提出場所及び提出方法

提出期限：令和8年5月21日（木）17時00分

提出場所：5. (1) の交付場所に同じ。

提出方法：郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）又は持参にて提出すること。
ただし、押印を省略した確認書等については、電子メールによる提出を認める。
なお、押印を省略する場合は、「責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を確認書等に必ず記載し、送信後、着信確認を実施すること。詳細は入札説明書による。

6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 関連情報を入手するための照会窓口

5. (1) の交付場所に同じ。

(3) 当該応募者に対して企画競争実施のための企画提案書の提出を要請する際の提出予定期限

令和8年6月9日（火）17時00分

(4) 資格未認定の者の参加

上記4. (1) ②に定める令和7・8・9年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）の認定を受けていない者も5. (3) により参加意思確認書を提出することができるが、その者が企画提案書の提出者として選定された場合であっても、企画提案書を提出するためには、企画提案書の提出の時に於いて、当該資格の認定を受けていなければならない。

国土交通省競争参加資格の認定がなされた場合は、企画提案書提出の前までに「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」の写しを提出すること。

(5) 詳細は説明書による。

以上